



緑豊かなまちづくりのために

~都市緑化基金・
緑の保全基金からのお願い~

人と水、緑が調和する快適環境都市をめざし「堺市都市緑化基金」「堺市緑の保全基金」を活用して、様々な活動を行っています。皆様からのご支援・ご寄附をお待ちしています。なお、ふるさと納税でのご寄附も可能です。

募金箱のある場所

- ・堺市緑化センター
- ・(公財)堺市公園協会
(花と緑の交流館)
- ・堺市役所公園緑地部(市役所17階)
- ・堺自然ふれあいの森



寄附金は法人税や所得税の 優遇措置が受けられます

寄附金は堺市が発行する納付書にて、指定の金融機関に納めていただけます。なお、納付書は領収証になり、確定申告の際に必要ですので、大切に保管してください。

法人の場合	確定申告によって、法人税法(第37条)の規定により、 損金に算入できます。
個人の場合	確定申告によって、所得税法(第78条)の規定により、 寄附金控除を受けられます。

基金にご賛同いただき、ご寄附いただければ「堺市建設局公園緑地部 公園緑地整備課 Tel 072-228-7424」まで、ご連絡をお願いいたします。

堺市都市緑化基金にご支援ご寄附をいただいた方々
H29.7.1～H29.12.31(敬称略 寄附年月日欄)

- 株式会社サカイ引越センター
- 堺市緑化研究会
- 犬伏幸代
- 堺市女性団体協議会
- 堺市消費生活協議会
- 原田寛之
- 鈴木征三
- 西河創郎
- 太田勝啓

堺市緑の保全基金にご支援ご寄附をいただいた方々
H29.7.1～H29.12.31(敬称略 寄附年月日欄)

- 宮本博行
- 株式会社サカイ引越センター
- 高取善彦
- 西河創郎
- 太田勝啓

監修
堺市建設局公園緑地部公園緑地整備課
〒590-0078
堺市堺区南瓦町3番1号
TEL 072-228-7424
FAX 072-228-1336
<http://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/koen/index.html>

まちにうるおいを与え、憩いとやすらぎの空間を生みだす花や緑。
公園で、学校で、職場で、私たちは少なからず緑の恩恵を受けています。美しい花の彩りや、さわやかな緑の風を体いっぱいに感じられる、そんな暮らしを皆様とともに、育んでいきましょう。



緑を守り育てるために、
皆様からいただいたご寄附を
有効に活用しています

「堺市都市緑化基金」は、市民・企業・団体が行う都市緑化の推進に対して使われます。

- 地域緑化活動支援
- 緑地協定の締結支援
- 花のボランティア活動
- 記念樹プレゼント
- 花と緑がいっぱいコンクール

「ふるさとの緑を次世代に」
皆様からいただいたご寄附を
有効に活用しています

「堺市緑の保全基金」はふるさとに残された里山の緑やまちの緑を、未来の子ども達に守り残していくために、緑の保全運動を推進しています。緑費ができるおいであるまちづくりをめざし、緑の保全活動に必要な支援を行なうとともに、市民や事業者、活動者と協力して、緑を保全するため、皆様のご協力をお願いいたします。

都市の緑は、こんなに役立っています

都市環境の保全

緑は二酸化炭素を吸収し、地球の温暖化を抑制します。大気の浄化、騒音防止効果があります。生き物の生息空間となり、生態系を保全します。

防災

緑は水害や土砂災害を防ぎます。公園などの緑は火災の延焼を防ぎ、地震の時には避難地になります。

景観形成

快適で美しく、うるおいのある都市景観をつくります。個性と風格ある都市景観をつくり、郷土意識を醸成します。

レクリエーション

スポーツや散歩など、遊び・憩い・健康のレクリエーションの場となります。

花と緑あふれる堺のまちづくり Vol.55 緑の瓦版



●公園へ行こう!	みんな大好き堺の公園	P1・2	●さかい花ごみみ	P7・8
	番外編 野草に目を向けてみよう!	P3	●トピックス	三宝水再生センターのあじさい
●古墳のみどり	P4	●イベント紹介	オープンガーデンさかい 2018
●ひと・まち・みどり	中区 心温まる明るい花壇(福田小学校)	P5		市民植樹祭
	西区 大勢の皆さまの力で飾る母校と公園	P6		荒山公園 梅林
●堺みどり発信	さかい利晶の杜	P6		浅香山つつじ



堺市公園協会
2018.2.5.000



みんな大好き 堺の公園

～堺の公園あるある～(春夏編)

大きい公園、小さな公園、堺市には1,176(平成29年11月現在)の公園があります。みんなそれぞれに、お気に入りの公園があり、使い方や楽しみ方を持っていることでしょう。

今回、みんなのよく知っている公園の姿を特集します。実は知らないかった姿もあるかもしれません。「そうそう!」「そうだったのか?」と感じてもらい、ますます公園を好きになって、公園に来てもらいたいと思います。



★ 堺といえば

古墳古墳



★ 公園三鳥(兄)弟!?

公園でよく見かける野鳥 ベスト 1 2 3

その1 ご存知?

スズメ ハト カラス



スズメ 白いスズメが出現したこともある。

キジバト

ハト よく見かけるのは、ドバト。
キジバトを見かけるとちょっとうれしい。

カラス くちばしの細いハシボソガラス(ガーバーと鳴く)
くちばしの太いハシブトガラス(カーバーと鳴く)

★ 公園の動物ランキング(遊具)

公園といえば、子どもたちの遊び場。
公園に設置している遊具に多いのは?

新規!



(公園協会調べ)

その2 名前知ってる?

ムクドリ ハクセキレイ ヒヨドリ



ムクドリ キュルキュルと鳴く。くちばしがきいろ。

ハクセキレイ 尾っぽをふんふん振って歩いています。

ヒヨドリ ピヨーと強い鳴き声
(ひよーと鳴くからヒヨドリ?! 諸説あります)

子ども大好き昆虫

捕まえられそうで、捕まえられない…

- ① チョウ
- ② セミ
- ③ バッタ



大音響のセミの声と
大量のセミの抜け殻



★ 公園は歩く、走る、とにかく体を動かすところ

散歩 ジョギング 体操 レクリエーション



★ 公園花自慢

サクラ パラ フジ
ハナショウブ ツツジ





野草に目を向けてみよう! 「ナガミヒナゲシ」 という名前です。



ナガミヒナゲシ

ケシ科ケシ属

学名:Papaver dubium

地中海沿岸、中欧原産の帰化植物

きれいだけ…

ここ数年よく見かけるようになった、このかわいいオレンジ色の花。気になっている人も多いのではないか。名前は「ナガミヒナゲシ」といいます。ケシの仲間ですが、麻薬として取り締まられる原料となる「アルカロイド」は含んでいません。(ただし、直接触る

と、皮膚が被れる場合があります。) 1961年に東京都の世田谷区で最初に発見されて以来、急速に広まつてきました。名前の由来はこの長い実(ナガミ)、の中には、約1600粒の大量の種が詰まっています。コンクリートの隙間でも大丈夫というこの花、どんなところにも繁殖していきます。かわいいだけじゃない、花のようです。



君の名は…

春は、いろいろな花が咲きはじめ、あらゆる生き物にとって楽しい季節ですね。このナガミヒナゲシのように、公園や道端で見かける、気になっている花がたくさんあるのではないでしょうか。古来からあるものや、園芸用に作られた品種が飛んで、公園などに咲いているもの、花屋にはない春の花、ほんの少しが紹介します。「なんだ、種の種が飛んで、公園などに咲いているもの、花屋にはない春の花、ほんの少しが紹介します。」「そんな名前なんだ」と思っていただき、より親しんでもらえたらと思います。

ヒメツルソバ タデ科



明治時代に園芸用として導入されました。が、野生化して関東地方以西で見られます。花は春から秋、茎の先端にピンクの小さな花が集まり丸く茎は這うように伸びています。

ヨウシュヤマゴボウ ヤマゴボウ科



6月から9月にかけて咲き、実は黒紫色に熟します。ゴボウのような太い根っこを持ちます。「洋種山牛蒡」と書きますが、有毒成分を含むので食べられません。

漬物になる「ヤマゴボウ」とは全く違う植物です。注意してください。

ナヨクサフジ マメ科



ヨーロッパ原産の帰化植物。5月~9月にかけて、各地で見られます。堺市では、大和川河川敷によく見られ浅香山つつじまつりのときに、よく名前を聞かれる花です。

ネジバナ ラン科



6月~8月の開花。横向きの花がらせん状に下から咲きあがります。その名の通り、「ねじ花」右巻き、左巻き、どちらも同じくらい出現するようです。

古墳のみどり

御廟山古墳（クロガネモチーモチノキ林）

成立過程

堺市内には現在大小合わせ44基の古墳が残っており、その多くがみどり(植生)に覆われています。これらの古墳は4世紀後半から6世紀前半に作られ、築造当初の表面は土を被せたもの、あるいは石で葺いたものであったと考えられています。しかし土地を支配する権力の変遷とともに放置されると植物に覆われはじめ、以後は狩猟場、草地、畑、柴地、薪炭林等に利用されていたようです。

時間の経過に伴う植生の変化を植生遷移といいます。上述のような、人々の土地利用が低下することで遷移は進行します。ある程度の調査から堺市内の古墳植生の遷移(二次遷移)は概ね下図の通りと推定されます。



図 堀市内の古墳植生の遷移(二次遷移)

現在、グワショウ坊古墳や収塚古墳など比較的小さな古墳の多くはコナラーアベマキ林、もしくはアラカシ林への遷移途上にあるようです。一方仁徳天皇陵古墳や履中天皇陵古墳などの大きな古墳は立ち入りが制限されているため樹種構成の確かなことはわかりませんが、外観や航空写真から照葉樹林に見えます。

古墳に相応しいみどりとは

前述のように堺市内の古墳の多くは樹林に覆われておらず、大規模な箇所ほど生物の生息地であったり、グールアイランド効果^①を発揮しています。築造時の自然信仰から現在の樹林が築造者の想定内だったと想像すると面白いのですが、樹林として管理する場合、いくつか注意すべき点があります。樹木根の石室への侵入や、樹勢が衰えた木の倒壊・根返りに伴う埴丘破壊の可能性があること。また都市部では、自然状態での種子供給源が限られているため、各遷移段階で本来含まれるべき種が欠落することが多い一方、周辺に植栽されているシユロやナンテンなどの園芸種が繁茂することが多く、いびつな生態系になりがちなこと、などです。いたずら古墳のように昭和30年代の開発による人為的な植生破壊がきっかけで、埴丘の半分以上がクズに覆われたままのところもあります。ゆえに史跡保護のための衰弱木や大径木の伐採、生態系の保全や森厳な状態維持のための園芸種や外来種の除去が必要となります。また古墳を見せる目的とするなら樹木の間伐も必要でしょう。

築造当初の姿に戻すという意味で樹木を伐倒し、葺石や盛土を復元する方法もあります。また葺石を復元せずとも低木林、あるいは草原として管理することも考えられます。日本書紀によると古墳時代、この一帯は百舌鳥野と呼ばれる原野だったようなので、ススキ、チガヤ、オミナエシ、キヨウ、カワラナデシコなどからなる日本の原風景を想起させるような植生を復元するのも面白いかもしれません。

古墳に相応しいみどりとはどんなものなのか、皆さんも考えてみませんか。



仁徳天皇陵古墳

収塚古墳(アベマキ林)

※樹木の日光遮蔽や蒸散作用により創出された冷気がにじみ出て樹林周辺部の気温を下げる。

ひと・まち・みどり ~みんなの緑化活動をご紹介~

中区 花いっぱいやさかい

心温まる明るい花壇(福田小学校)

花いっぱいやさかい 中グループ 森内 文子
中谷 美和子

中区の福田小学校に花飾りを始めたのは、花のボランティア“花いっぱいやさかい”的会員になった平成13年からです。

当時、正門花壇に花がなくゴミ捨て場の様になっていた場所を校長の許可をもらい、花いっぱいやさかいで栽培した苗を中心に植え始めたことで綺麗な花壇になりました。

今では、子ども達から「ありがとうございます!」と元気に挨拶してくれます。

また、地域の人達からも「綺麗ですね」、「ご苦労様です」、「お花は

心が癒されますね」と心温まる声を掛けてもらえるようになりました。

今年の夏に、南門の花壇が工事で一時取り壊されたこともあり、校内の子ども達の花壇(ヘチマやヒマワリなど)と一緒に、私達が育てたジニアなども植栽させてもらい、元気に太陽に向かって咲き揃っていました。

これからも四季の花飾りを頑張りたいと思っています。



西区 花いっぱいやさかい

大勢の皆さんで飾る母校と公園

花いっぱいやさかい 西グループ 泉 マユミ

地域グループ「千種の花」が生まれて早いもので15年が経ちました。初めは母校の鳳小学校に花を植えたいという思いから同窓生に声を掛け、みんなの「やろう!!」という声で同窓生達と花いっぱいやさかいで近隣メンバーより「千種の花」のグループが生まれました。現在では、校長先生や教頭先生、PTAの方々のご協力をいただき楽しく一緒に活動をしています。

子ども達や道行く人達から「この花は何と言う花ですか?」「綺麗ですね!」などと嬉しい声を掛けていただいている。また、活動場所にある見事な桜の木や藤の花などとのコラボを楽しんでいただいている。

今では、鳳小学校から地域の前池公園まで活動が広がっており、公園から聞こえてくる子ども達の元気で楽しそうな声を励みに活動を頑張っています。



((塙みどり発信))

さかい利晶の杜



平成27年3月に開館した「さかい利晶の杜」は、堺の偉大な先人、千利休と与謝野晶子の生涯や功績にふれながら、茶の湯体験ができます。市内の観光情報を入手できたり、いろいろな楽しみ方ができる施設となっています。

今回紹介するのは、この「さかい利晶の杜」の庭です。環濠都市「堺」をイメージして、「緑の環濠」となっており、建物の周りに樹木の彩りや、葉の音、木陰、新緑や紅葉など季節を楽しみながら、周遊することができます。堺市中心の大通り(フェニックス通り)に面しているにもかかわらず、静かな緑を感じる癒しの場所になっています。この庭は、堺に自生する樹木を中心に植えられており、特に利休が好んだと言われる「利休七選花」のオオヤマレンゲ、ナツツバキ、ムシカリ、シロワビスケ、マルバノキ、ヤマボウシ、ハクウンボクが随所に植えられていますので、探してみてください。また、与謝野晶子の夫、鉄幹の鉄をイメージした樹木ヒメシャラにも注目してみてください。



その他、施設内「さかい待庵」の茶庭とそこへ続く植栽は、京都造形芸術大学教授 中村利則先生監修のもと、造られており、自然樹形の樹木、飛び石、景石、蹲踞(つくばい)灯籠を配しています。庭だけでも見学できますので、ぜひご覧ください。(ただし、茶室の利用があるときは、お断りする場合があります。)

一年を通して、堺の偉人千利休や与謝野晶子が愛した堺の花や緑を身近に感じることのできるお庭です。また、近くには、利休屋敷跡があり、椿の井戸(椿の炭を沈めていたといわれています)と利休ゆかりの大徳寺山門の古い部材を使用した井戸屋形が残されています。



さかい利晶の杜 堀市堺区宿院町西2丁1-1

午前9時～午後6時(最終入館 5時30分)

茶の湯体験施設は午前10時～午後5時(最終入館 午後4時45分)

休館日 第3火曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

千利休茶の湯館・与謝野晶子記念館 展示観覧料(2館共通)

大人300円、高校生200円、中学生以下100円

茶の湯体験料

大人500円、高校生400円、中学生以下300円

問合せ先 TEL 072-260-4386 さかい利晶の杜

観光案内
展示室無料

お庭はいつでも
ご覧いただけます。



さかい花こよみ

草木が芽吹き、花が咲き、鳥がさえずる季節の到来です。堺市内の公園も花の季節を迎えました。

一部ですが、花の見所をご紹介します。

Feb
2月



季節の花

荒山公園の梅林と桜

50品種・約1,200本の梅が植えられています。2月中旬から3月上旬が見頃。道路沿いには約700本の桜が植えられており、梅の後は桜の開花が見られます。

期間中イベントもあります。

詳しくはP10イベント紹介、堺市公園協会のHPをご覧ください。
(<http://www.sakai-park.or.jp>)

Mar
3月



大仙公園の桜

公園中央にあるどら池周辺に、約400本の桜が植えられています。



桜祭会 3月31日(土) 4月1日(日) 7日(土) 8日(日)

Apr
4月



ハーベストの丘のチューリップ

赤や白、ピンクと色とりどりのチューリップ(7万本)が咲きます。摘み取り体験も行っています。

チューリップフェスタ 4月1日(日)～4月15日(日)
日程はHPで確認してください。
(<https://farm.or.jp>)



日本庭園のボタン・日本桜草

休憩舎周辺と株源台で約500株の牡丹が楽しめます。また、休憩舎では、日本桜草約100鉢の展示があります。

詳しくは、大仙公園 日本庭園のHPをご覧ください。
(<http://www.daisenteien.jp>)

日本桜草展・牡丹展 4月中旬～下旬頃



大浜公園のフジ

園内には3箇所の藤棚があり、猿飼育舎の北側に位置する藤は大浜公園が開設された頃(1879年)に植えられたもので樹齢は130年を超えてます。25cmほどの房に白色の花をつけます。他2箇所の藤棚は藤色の花が咲きます。



堺市内のツツジ

堺市の花木であるツツジが鑑賞できます。浅香山総道、水質池公園、阪堺路面電車沿(稲之町～御陵前)など各地で鑑賞できます。

浅香山つじまつり 4月28日(土)～5月6日(日)
詳しくはP10イベント紹介、堺市公園協会のHPをご覧ください。
(<http://www.sakai-park.or.jp>)



東雲公園のバラ

約60種・約800株のバラの花が春にシーズンを迎えます。5月～6月、南北を通る公園のメインロードを隔て、西側には爽やかな色のバラ、東側には深い色のバラが並んでいます。

アクセス方法

●泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より
南海バス(2・12系統)乗車、
バス停「宮山台2丁」下車

●JR阪和線「百舌鳥駅」より
西へ約300m
●南海バス(5・40系統)
バス停「堺市博物館前」「
百舌鳥駅前」「大仙町」下車

●泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より
南海バス「ハーベストの丘」行き
入場料 3～11月
大人900円、子ども500円、
シルバー600円
12～2月
大人500円、子ども300円、
シルバー400円

●JR阪和線「百舌鳥駅」より約750m
●南海バス(5・40系統)
バス停「大仙町」下車
●南海バス(2系統)
バス停「旭ヶ丘」下車
入場料 大人200円、子ども100円

●南海本線「堺駅」より
西へ約550m

●JR阪和線「堺市駅」より
西へ徒歩4分(約300m)

Jun
6月



季節の花

三宝水再生センターのあじさい

6月上旬、開花に合わせて、約100種・約1,600株を公開する予定です。公開の期間は上下水道局のHPでご確認ください。
(<http://water.city.sakai.lg.jp/>)



堺市内のハナショウブ

ハナショウブは市の花です。
堺市内の公園にてハナショウブが観賞できます。



Jul
7月



堺市都市緑化センターの大賀ハスと枚岡の原始ハス

7月中旬から下旬にかけて、四季の庭にて大賀ハスと枚岡の原始ハスが楽しめます。開花時期には早朝特別開館「観蓮会(かんれんえい)」を開催します。

詳しくは、堺市都市緑化センターのHPをご覧ください。
(<http://www.sakai-hanatebako.org>)

南海高野線「堺東駅」⑤乗り場
又は南海本線「堺駅」西口①乗り場から

●南海バス(16系統)
バス停「松屋大和川通」下車すぐ
●南海バス(17系統)
バス停「鉄鋼ビル」より
北へ約630m

●JR阪和線「百舌鳥駅」下車(約750m)
●南海バス(5・40系統)
バス停「堺市博物館前」
「百舌鳥駅前」「大仙町」下車
●南海バス(2系統)
バス停「旭ヶ丘」下車
入場料 無料

トピックス

堺市上下水道局
マスコットキャラクター
すいちゃん



三宝水再生センターのあじさい

堺市上下水道局の三宝水再生センターでは、下水の処理水を有効活用してあじさいを育てています。この施設では、下水処理の仕組みを学ぶことができ、毎年5月から6月にかけて、多くの小学生が社会見学で訪れます。その子どもたちに、この時期見ごろを迎えるあじさいを見てもらおうと、職員が植えていったのが始まりでした。

市民のみなさまにも、下水処理について理解を深めるとともに、あじさいを楽しんでいただくため、平成3年から一般公開を開始し、今では約100種1,600株ものあじさいが咲く「関西最大級のあじさいの名所」になっています。毎年6月上旬に開催される「三宝あじさいまつり」では、あじさいの相談コーナーや上下水道に関する様々な企画を行っています。青や紫、ピンクに白と、色も形も様々に美しいあじさいをぜひ見に来てください。三宝あじさいまつりの開催等については、堺市上下水道局のホームページをご覧ください。(URL <http://water.city.sakai.lg.jp/>)

お問い合わせ先

上下水道局お客様センター

電話 : ナビダイヤル
0570-02-1132
または 072-251-1132
ファックス: 072-252-4132



オープンガーデンさかい 2018

4月、5月は花や緑の美しい季節です。市民の皆さんのが手掛けた庭や花壇を見に出かけませんか？
オープンガーデンさかいが今年も南区を中心に開催されます。参加のお庭や地域も増え、街歩きが楽しくなりそう。
丹精こめて育てられたお庭や花壇、ぜひご覧ください。

オープンガーデンたけしろ 	オープンガーデンあかさか 	オープンガーデンみいけ
4月14日(土)・15日(日) 午前9時から午後5時	4月7日(土)・8日(日) 午前10時から午後5時	4月7日(土)・8日(日) 5月12日(土)・13日(日) 午前10時から午後5時
オープンガーデンみきた 	オープンガーデンしんひのゆ 	オープンガーデンひのゆ
5月12日(土)・13日(日) 午前10時から午後5時	4月7日(土)・8日(日) 午前10時から午後5時	4月7日(土)・8日(日) 午前10時から午後5時

オープンガーデンさかいとは

竹城台の4軒のお庭の開放から始まり、今年は6つの地域、60軒以上のお庭や花壇で開催されます。地域の皆さんのが主体となって行っています。
(公財)堺市公園協会では、パンフレットの作成や広報などを支援しています。

※開催地図などのチラシは、各区役所・竹城台地域会館・赤坂台地域会館・御池台地域会館・堺市公園協会で3月下旬より入手できます。

**見学にあたっての
お願い**

- 生活している人や他の観賞者の迷惑にならないように、静かに観賞しましょう。
- 子どもを庭で遊ばせないようにしましょう。
- ペットを連れてこないでください。
- 公開日、公開時間以外の見学はお断りします。
- 苗や花の譲渡はしていません。
- 路上駐車はしないでください。なるべく公共交通機関をご利用ください。

「大仙公園」市民植樹祭

参加無料

日 時 平成30年3月25日(日) 午前10時から午後12時
場 所 大仙公園(上野芝地区駐車場東側)にて
受 付 午前9時30分(直接、大仙公園(地図赤印)へ)

大仙公園(上野芝地区駐車場東側)にて市民植樹を開催します。
当日、植樹の他、丸太切り体験やドングリと木の枝等を使ったクラフトなど、子ども達の楽しめるコーナーがあり、子どもから大人まで親子で楽しめる内容になっています。
※市民植樹祭は、ボランティアグループ「堺千年の森クラブ」、堺市、堺市公園協会で開催しています。
※植樹に参加される方は公園協会HP(<http://www.sakai-park.or.jp>)または、堺市広報3月号をご覧ください。

アクセス方法 JR阪和線「百舌鳥駅」より西へ約950m

荒山公園 梅林



入園無料
2月中旬から3月上旬が見頃です。
「白あ賀」「月宮殿」「八重豊後」「鹿児島紅」「紅千鳥」など50品種・約1,200本の梅が植えられており、ロウバイやサンシュユも楽しめます。また、道路沿いには約700本の桜が植えられており、春の桜、秋の紅葉が楽しめます。

『梅まつり』を開催

緑の相談コーナー、緑の物販コーナー、クラフト、里茶などのイベントを実施します。

日 時 平成30年2月24日(土)・25日(日)、3月3日(土)・4日(日)
午前10時から午後3時まで
※天候により開催日が変更する場合があります。

アクセス方法 泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より、南海バス(2・12系統)乗車、バス停「宮台山2丁」下車、徒歩すぐ

浅香山つつじ

入場無料

4月下旬から5月上旬が見頃です。
浅香山浄水場跡地の一部が浅香山緑道として整備され、樹齢80年を超えるものなどおよそ600mにわたり約2,500株のヒラソツジが観賞できます。

『浅香山つつじまつり』を開催

下記期間中、各団体のイベントブースや休憩スペースを設けています。

日 時 平成30年4月28日(土)～5月6日(日)
午前10時から午後5時まで

アクセス方法 JR阪和線「浅香駅」から西へ約700m
南海高野線「浅香山駅」から東へ約700m